

朱書きを参考に記入してください

記載例

様式第1号の2の3（第31条の3関係）

設置者		住所	電話		
大船渡地区消防組合消防本部 消防長 殿		〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇	〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇		
届出者		住所 〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇			
		氏名 〇〇 〇〇			
下記のとおり、消防用設備等（特殊消防用設備等）を設置したので、消防法第17条の3の2の規定に基づき届け出ます。					
記					
設置者		住所	電話		
		〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇	〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇		
氏名		〇〇 〇〇			
防火対象物	所在地	〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇			
	名称	〇〇〇食堂			
	用途	飲食店			
	構造・規模	木造 地上 〇階 地下 〇階 床面積 〇〇〇㎡ 延べ面積 〇〇〇㎡			
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類		消火器			
工事	種別	新設 増設 移設 取替え 改設 その他（ ）			
	施工者 住所名 氏名	住所	電話（ ）		
		氏名			
	消防 設備士	住所			
		氏名			
		免状	種類等	交付知事	交付年月日
	甲 乙		都道府県	交付番号	受講地 受講年月
完成年月日	〇〇年〇〇月〇〇日（設置した日）				
※受付欄	※決裁欄		※備考		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 消防用設備等設計図書又は特殊消防用設備等設計図書は、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類ごとにそれぞれ添付すること。
3 ※欄には、記入しないこと。

別記様式第 1

消 火 器 試 験 結 果 報 告 書

実施日 ○○年○○月○○日

実施者

住 所 ○○市○○町○○○-○○

氏 名 ○○ ○○ 印

用 途	(3) 項 <input type="checkbox"/>							構 造	耐火構造で内装制限したもの <input checked="" type="checkbox"/> その他					
延べ面積	○○. ○○m ²		必要能力単位		1			緩和対象の消火設備			有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>			
付加設置部分の有無		有 (少量危険物・指定可燃物・電気設備・火気使用設備)									無 <input checked="" type="checkbox"/>			
階	用 途	消火器の種別及び個数						能 力 単 位			結 果			
		a	b	c	d	e	f	合計	A	B	C	適応性	設置場 所等	標 識
1	厨房	○					1	3	7	○	良	良	良	良
合 計														
備 考														

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 - a は粉末消火器、b は泡消火器、c は強化液消火器、d は二酸化炭素消火器、e はハロゲン化物消火器及び f は水消火器をいう。また、能力単位C欄は、該当する消火器が設置してある場合に○印で記入すること。
 - 付加設置すべき部分がある場合には、各階ごとに、用途の欄にその部分を記入すること。
 - 結果の欄には、良否を記入すること。

添付例

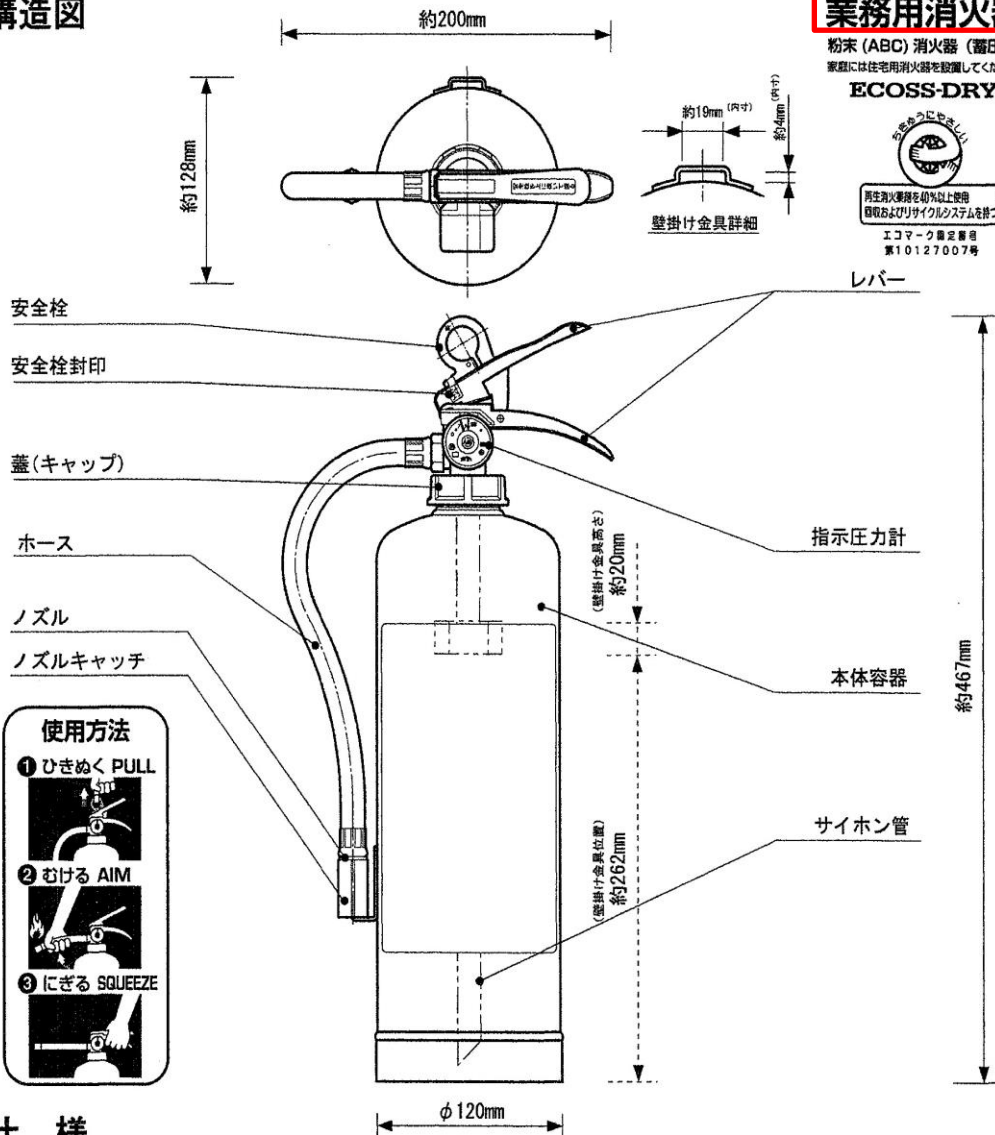
標準仕様書

一般家庭用ではなく、必ず
業務用消火器を設置する
よう指導してください！

作成2017.08

蓄圧式 ABC粉末消火器 PEP-10N ストップ付

◆ 構造図



業務用消火器

粉末 (ABC) 消火器 (蓄圧式)
家庭には住宅用消火器を設置してください。

ECOSS-DRY series



再生消火薬を4%以上使用
回収およびリサイクルシステムを確立
エコマーク認定番号
第10127007号

◆ 仕様

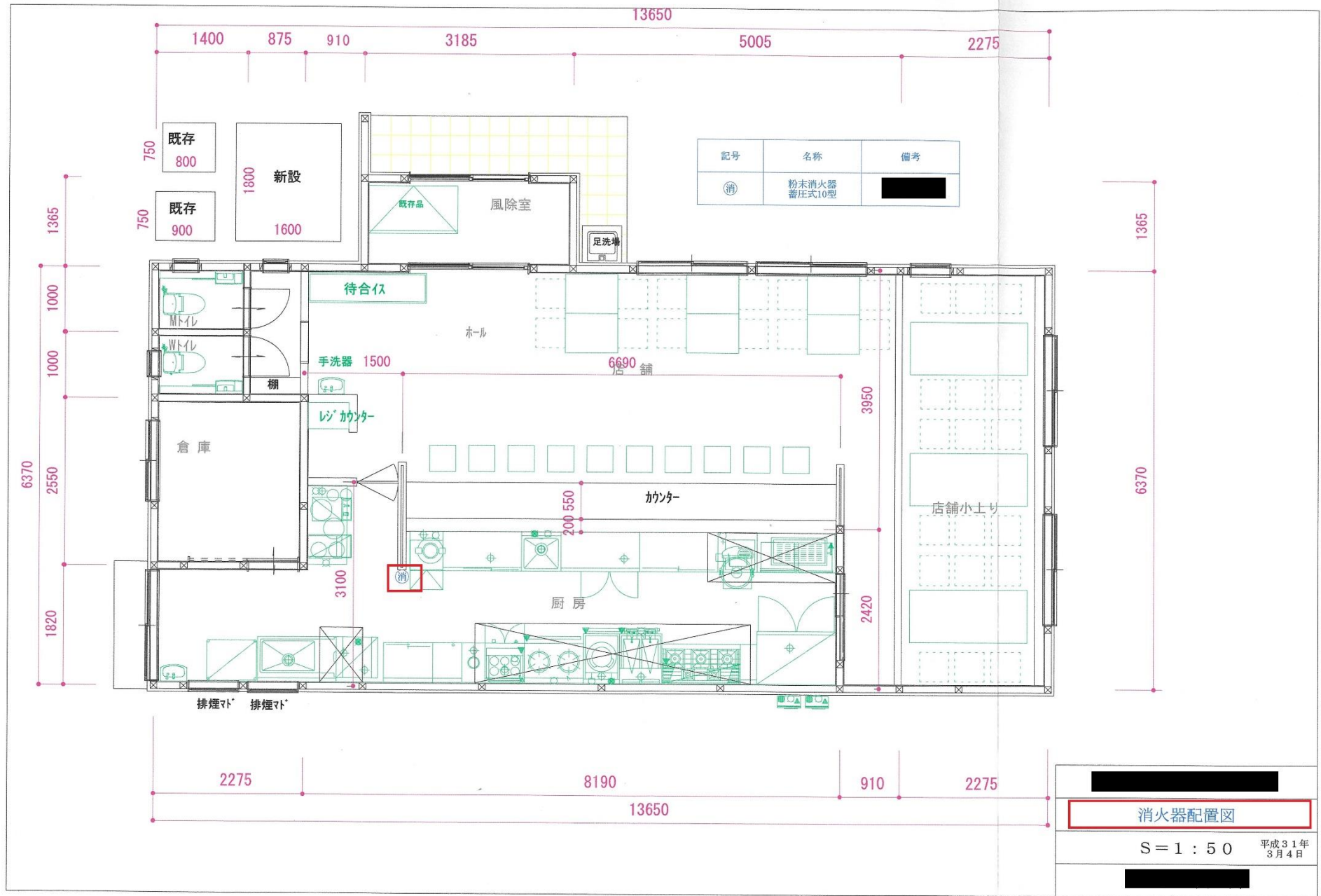
規格	国検(総務省検定品)	消火能力単位	A-3・B-7・C
型式承認番号	消第29~1号	放射時間・距離	約15秒 (20°C) ・ 3~7m (20°C)
総質量	約4.8kg	使用温度範囲	-30°C ~ +40°C
全高	約467mm	塗色	赤色・合成樹脂塗料焼付塗装
全幅	約200mm	ホース	PVC製 約327mm
奥行	約128mm	充填圧力値	N ₂ ガス 0.70~0.98MPa
充填薬剤	当社製 粉末(ABC)3.0kg	ノズル	POM製 φ5.1mm
本体容器	鉄製 t=1.2mm・内容積3.4L	耐圧試験圧力値	2.00MPa

◆ 製造



※機器の外観・仕様等は改良のため予告なく変更する場合があります。

消火器配置図添付例



■	
消火器配置図	
S = 1 : 50	平成31年 3月4日
■	